

■大崎町ホタルの会

昔はホタルの乱舞があちらこちらで見られ、人々の心を和ませてくれました。近年、生活廃水等によって、川の水質が悪化し、魚やホタル、カワニナといった水辺の生き物たちが随分姿を消している状況にあったことから持留小、持留・岡別府地域保全協議会、地域住民で構成する『大崎町ホタルの会』を立ち上げ、ホタルを守り増やす運動を行おうと平成21年6月に設立しました。

ゲンジボタル

水質と温度管理が重要とのことから、持留小学校の地下水を利用した集中飼育セットを製作し、会員の育ててきた幼虫を移し飼育を行ってきました。持留小児童が、餌となるカワニナを近くの小川に取りに行くなど、地域一体となって取り組んできました。

■ホタルを守る

大崎町ホタルの会では、絶滅危惧種に指定されているホタルを地域ぐるみで守ろうと保全活動を行ってきました。

会員は、これまで学習会を開きながら、ホタルの生態や飼育方法を研究してきました。

昨年6月に「生息しているホタルを捕獲し、子孫を増やし元の場所に帰そう」と自宅に準備した産卵箱で、産卵・ふ化させました。

同会は、平成22年2月、ホタルが乱舞する自然豊かなふるさとを夢見て飼育した幼虫300匹を放流しました。

目次

6

平成22年度

641号

- 1 表紙
ふれあいの里公園
菖蒲の花が咲き誇りました!
- 2-3
ホタルを守ろう!
- 4-5
フォトニュース
- 6-7
タウントピックス
- 8-15
ホットライン
総務課・保健福祉課
農業振興センター
住民課・まちづくり推進室
曾於地区介護保険組合
- 16 飛び出せ20代
きばっちょっど!
- 17 特命!カメラマン
ぐるりまちナビ
- 18-19
くらしの掲示板
- 20 図書館へ行こう!
人権啓発シリーズ
- 21 薩摩郷句・短歌・俳句
ぼっけもん・よかところトレード!
- 22 町のカレンダー

人口と世帯数

平成22年5月末現在 対前月比

■人口	14,953人 (-13)
男	7,151人 (-16)
女	7,802人 (+3)
■世帯数	7,001戸 (-9)
●出生	7人
●死亡	17人
●転入	35人
●転出	38人

★視覚障害がある人のために広報紙のテープ版があります。必要な人は次へお問い合わせください。

大崎町社会福祉協議会
TEL 099-476-3663



▲ふ化した幼虫



▲▼集中飼育セットを製作・設置



▲▼ホタルの餌となるカワニナ採り



▲学習会風景